

事業を進めて参る所存でありますので、何卒、よろしくお願い申し上げます。

◆平成30年度米生産の目安

昨年12月に、秋田県全体の生産の目安が示されておりませんが、藤里町においては、2月8日開催の町農業再生協議会臨時総会での決定を経て、同月28日、JA班長会議で各農家への生産の目安が通知されております。

米の消費量減少にともなう需要量の見直しや、全国での県産米のシェア等が考慮され、秋田県の実産の目安は、生産数量で408,700t、面積換算で71,326haとなりました。これを受けて、藤里町の生産数量の目安は、昨年より65t増の2,369t、面積換算で14,218ha増の433,88haとなりました。また、これに基づいて、各農家への平成30年度米の目安は、昨年と同様に水田を耕作している全農家を対象に同率で算定することとし、その目安を方針作成者であるJAと町農業再生協議会の連名で通知したところであります。昨年より65t増加した生産数量については、方針作成者であるJAにおいて、国からの各種交付金を見据え、営農計画の取りまとめを行うこととしております。

◆交通死亡事故抑止継続6千日達成及び飲酒運転追放等競争の優良表彰

町では、こうした状況を踏まえ、各農家や水利組合を対象とした町独自の支援策を、平成30年度当初予算に盛り込んでおります。

平成13年8月26日から数えて、1月28日に交通死亡事故ゼロ6千日を達成し、秋田県の最長記録(4,002日)を更新しております。また、2月8日には、秋田県知事表彰並びに秋田県警本部長頭彰をいただいたところであります。併せて、昨年の飲酒運転追放等の競争優良市町村の秋田県知事表彰もいただいた次第であります。

これは、交通指導隊や交通安全協会の皆様のご協力と、警察をはじめ県警機関のご指導のもと、町民が一丸となつて取り組んだ成果であり、また町民の交通安全への意識の高さが達成に結びついたもので、改めて皆様に感謝申し上げます。

全国では、高齢者の方の運転事故や児童が被害者となる事故が増えておりますが、町では今後も交通事故のない「安全・安心な住みよい町づくり」を目指し、交通安全運動を進めて参りたいと考えておりますので、何卒、ご協力のほど、お願いするものであります。

◆介護保険事業計画策定並びに国民健康保険特別会計について

昨年「第7期介護保険事業計画策定委員会」を開催し、検討して参りました結果、サービス給付費の伸びや1号被保険者の保険料率が1%引き上げられたことにより、月額で800円増の7,400円として委員会の承認を得たところであります。これまでどおり、低所得者層への配慮に努め、介護予防に重点を置き、重度化を抑制する施策を展開して参りたいと考えているところであります。

で、ご理解のほどよろしくお願いいたします。

なお、これらに関連した新規条例の制定1件、条例の一部改正4件を議案として上程させていただいておりますので、ご審議のほど、よろしくお願いいたします。

平成30年度からは、秋田県を保険者とする新たな国民健康保険制度が始まります。秋田県から示された平成30年度の納付金額は、28年度と比較してほぼ同じ程度の費用として積算されたところであり、30年度以降において当町の医療費が増大した場合、税率を上げて対処しなければなりません。急激に税率を上げなければならなくなった場合などを考慮して、少しでも町民負担を軽減するために基金積み立てを行い、対処したいと考えている次第であります。

現在、5千5百万円ほどの基金残高がありますが、がん患者などが多く発生した場合などを考慮し、この度、一般会計から1千5百万円ほど繰り入れを行い、基金残高を7千万円程度として今後の国保会計の基盤を盤石なものにして参りたいと考えておりますので、ご理解のほどよろしくお願いいたします。

◆観光事業関係について

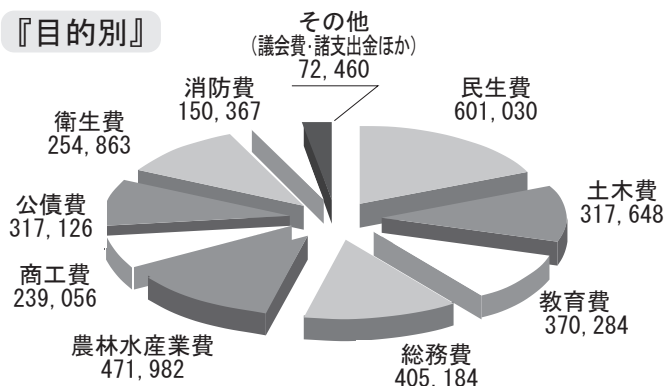
本年12月11日には、白神山が世界自然遺産に登録されて25周年を迎えます。去る12月議会定例会において、関係予算を補正計上させていただいた白神山水の記念ポトルは、販売に向けた準備を着々と進めているところであります。

【予算規模：32億円】

(単位：千円)

歳出

『目的別』



『性質別』

